

上位魔族

●
●

なの
だ
が
？









この私の体を寄越せだど!



ガッ
たんっ!



ふざけおって!

人間風情が!

●ノジャー・ルーチュ

都からもっとも近い
魔塔の主人

獣人の血を引く魔族

弛まぬ鍛錬により
最大で六人の分身体を
生成することが可能

ぐぬぬ…

仕方あるまい…

二度と反骨心など
生まぬようにな!

上位魔族である
私に逆らうことの愚かさを
体に教えてやろう!

六人もの私の攻撃をいなす
ことは人間相手ではまず不可能

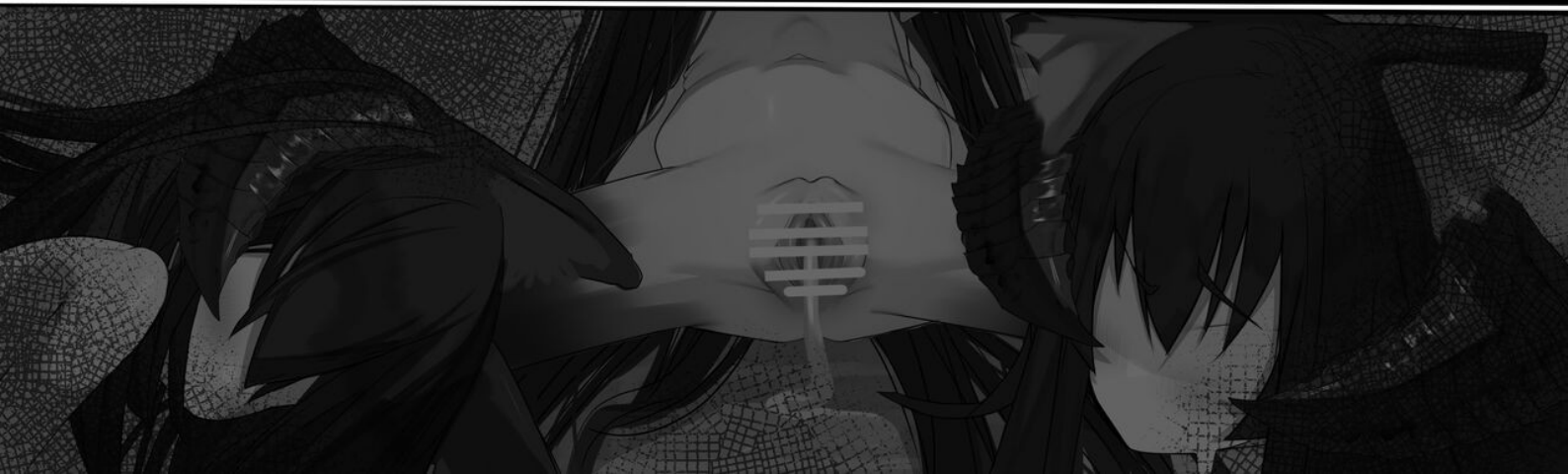
私の塔に攻め入ったことを
後悔させてやる

私本体の魔力は
ほとんどなくなるが
奴らの心を砕いてから
悠々自適と
午後を過ごさせてもらおう

散るがいい
ウジムシどもが

格の違いを知るがいい

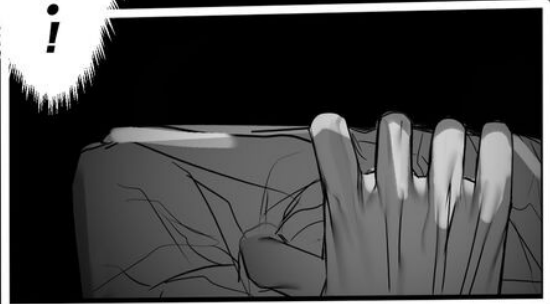






分身とはいえ、
レイプされている
自分を置いて逃げるのは
気がひけるが...

今は逃げるが吉...!



ずん

このままでは私も
娼婦のような慰み者にされてしまう

人間、舐めてた...

※ **本体**



塔の中を通過してここまで
来るのには流石に時間がかかるし

飛んで逃げるだけの
魔力もある...!



え?





おっ！綺麗な奴
まだいたんすね！

っ！か、あの塔を素手で登るとか
相変わらずイカれすぎっすよ隊長！

ゴッ
ドッ
パッ
ズッ

分身



どうしよう、これ

魔力きれとるしなあ…

上に一人、隠れてたぞ

外壁から登ってくるとか
卑怯ではないか…



わたし
分身、初の快楽に溺れておる

幸せそうに、あえぎながら、
腰をうちつけられながら、
尊厳捨てながら、絶頂しとる

並べて隣でやるか

こいつら生まれたてみたい
何も知らないっすよ！

全員が処女だし
指でまんこ掻き回してから
ちんこ挿れたらこれっすよ

ゴッ
ズッ
パッ

おい、新品

まず、しゃぶれ

私を他の者と同じに扱おうとするな!

ぼろん

しゃぶれ

自慰でもしてろ!

一人でするわ

わかったよ

ガボツ

悪臭

こいつ…
口を開けているタイミングで

呼吸

つんとした生臭さが
鼻からはいってきて
吐きそうだ……

窒息?

こいつのイチモツを
半分ねじ込まれただけで
口のスぺースがもうない:



意識を保つのだ

私は分身とは違うのだ
このような痛み者になつてたまるか



まずい、喉のほとんどが
こいつのちんこで塞がれて息がしづらい

引き剥がそうにも、
こやつ腕力が強すぎる



息継ぎが...

生きるのに必死な
口呼吸バキュームフェラしやがって



そのまま
素直にちんこの
味見でもしとけ



ミニマムな口が
良い使い心地だ

おう、
そろそろ射精すぞ

全部飲むまで離さねえから
せいぜい喉ならしてザーメン味わえよ

此奴の精液で唯一の空気の隙間が...

くるしい！苦しい
息が吸いたい！

あーあ、こんなので
意識を失いやがった

まあ、続きは持ち帰ってから
楽しむとするか

意識が...

遠のく



は？！



気を失っていた…のか？



なんだこの場末の
娼館の女のような格好は…

それに…

完全に拘束されている…！

くっ 屈辱だ…



さっきの
続きといこうや

よお、目が覚めたか



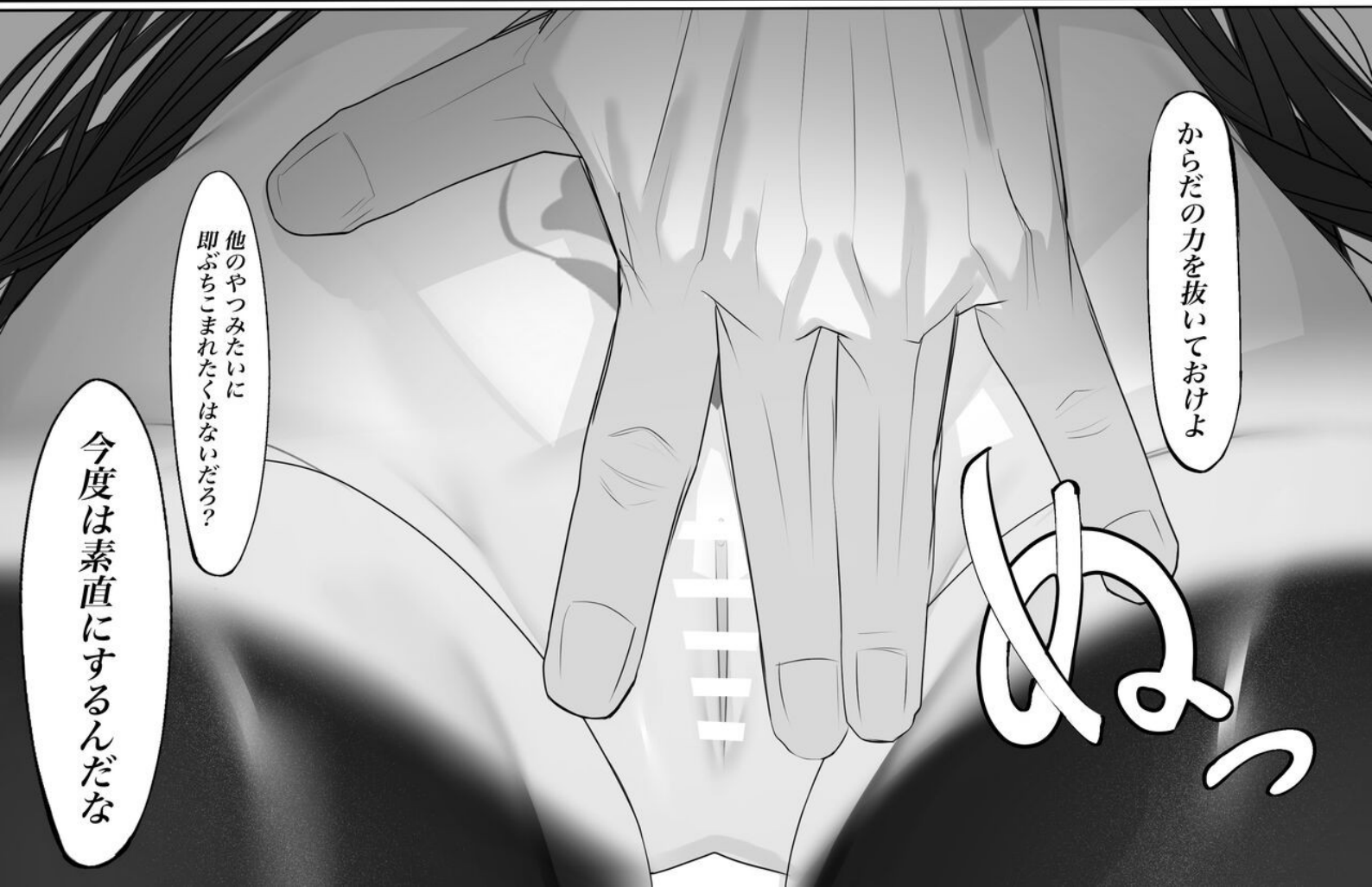
何をする気か知らんが
絶対に！こいつの喜ぶような
反応をしてたまるか！

下卑た仮面をしおって：



俺のモノをぶち込むにはお前の体は
小さすぎるからな…

瞳の準備運動だ



からだの力を抜いておけよ

他のやつみたいに
即ぶちこまれたくはないだろ？

今度は素直にするんだな



膾は素直だな

一時間後



ほぐれてきたな

30分後

気持ちいいだろ？



うおっ、きつつ



へっへたくそが...

微塵も気持ちよくないが？



飽きずに人の中をぐちゅぐちゅと...

良い加減にしろ貴様...



無駄な時間だ

下衆が、私を籠絡しようなどと



いつまで続ける気なのだ

此奴は、いつたい

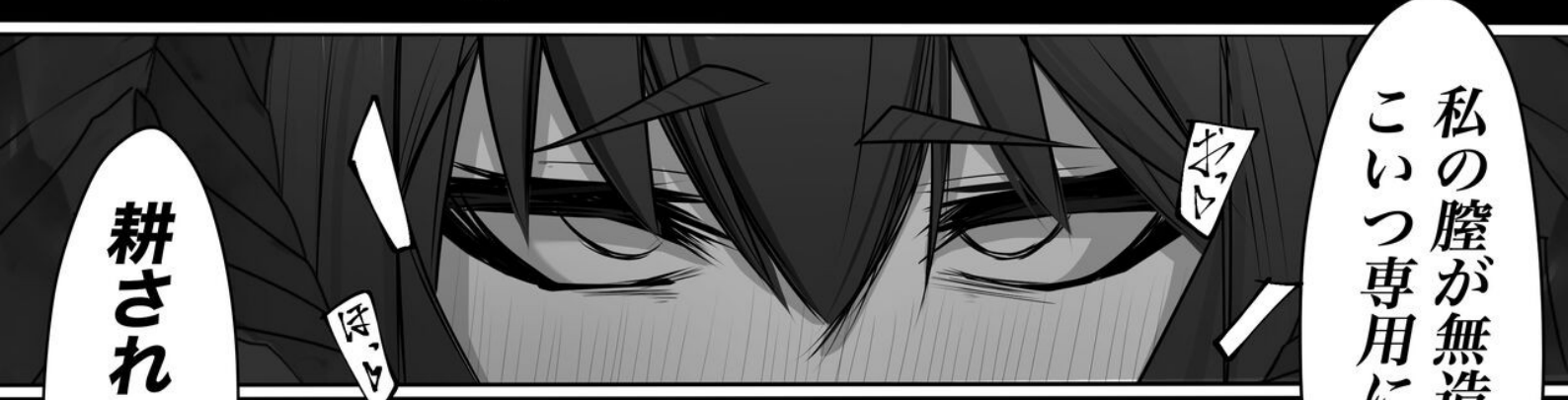
二時間後

そうか



降参！降参だ！

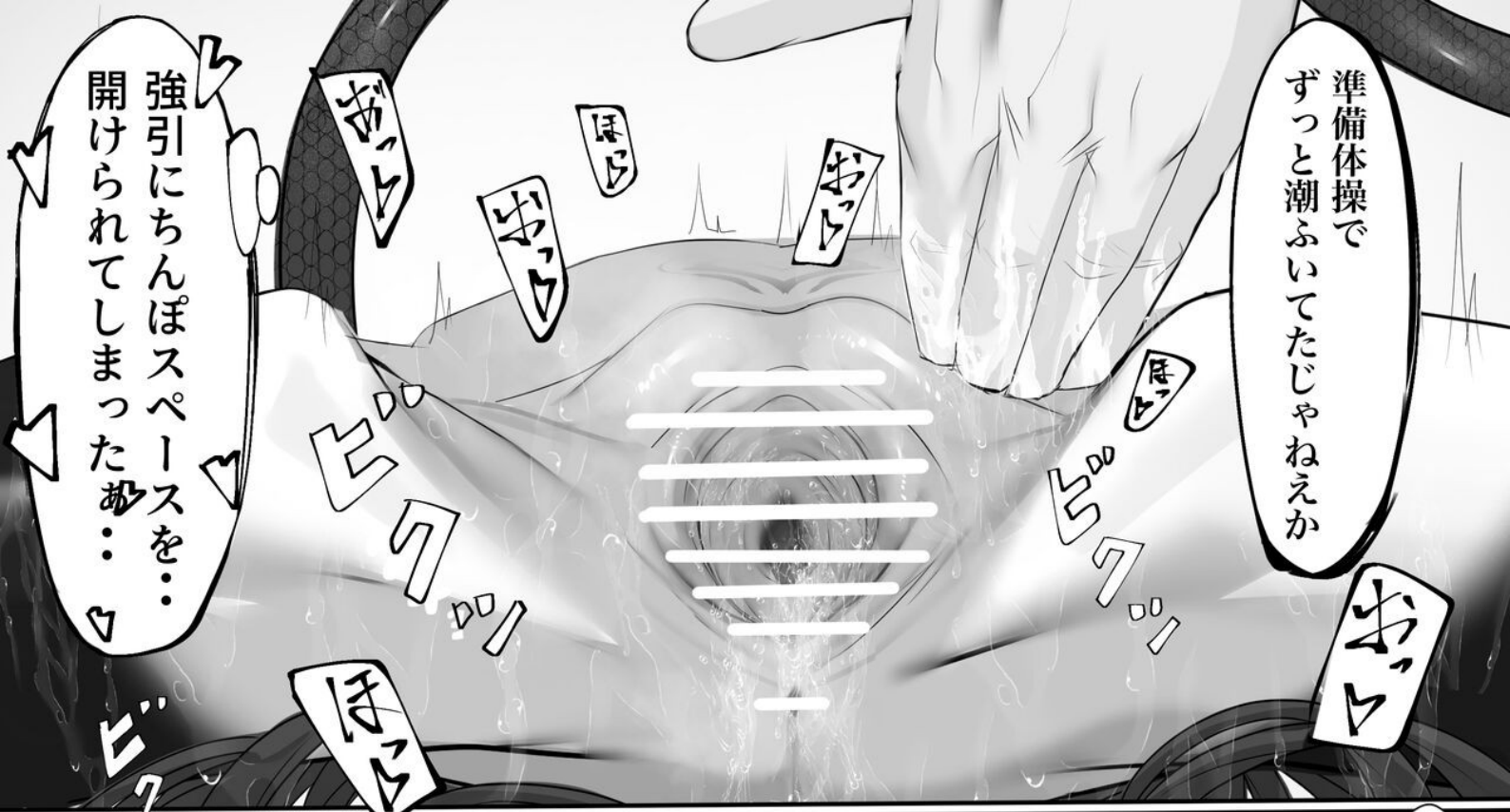
これ以上は、勘弁してくれ！



私の膺が無造作に
こいつ専用……

耕されていく……





準備体操で
ずっと潮ふいてたじゃねえか

強引にちんぽスペースを…
開けられてしまったお…

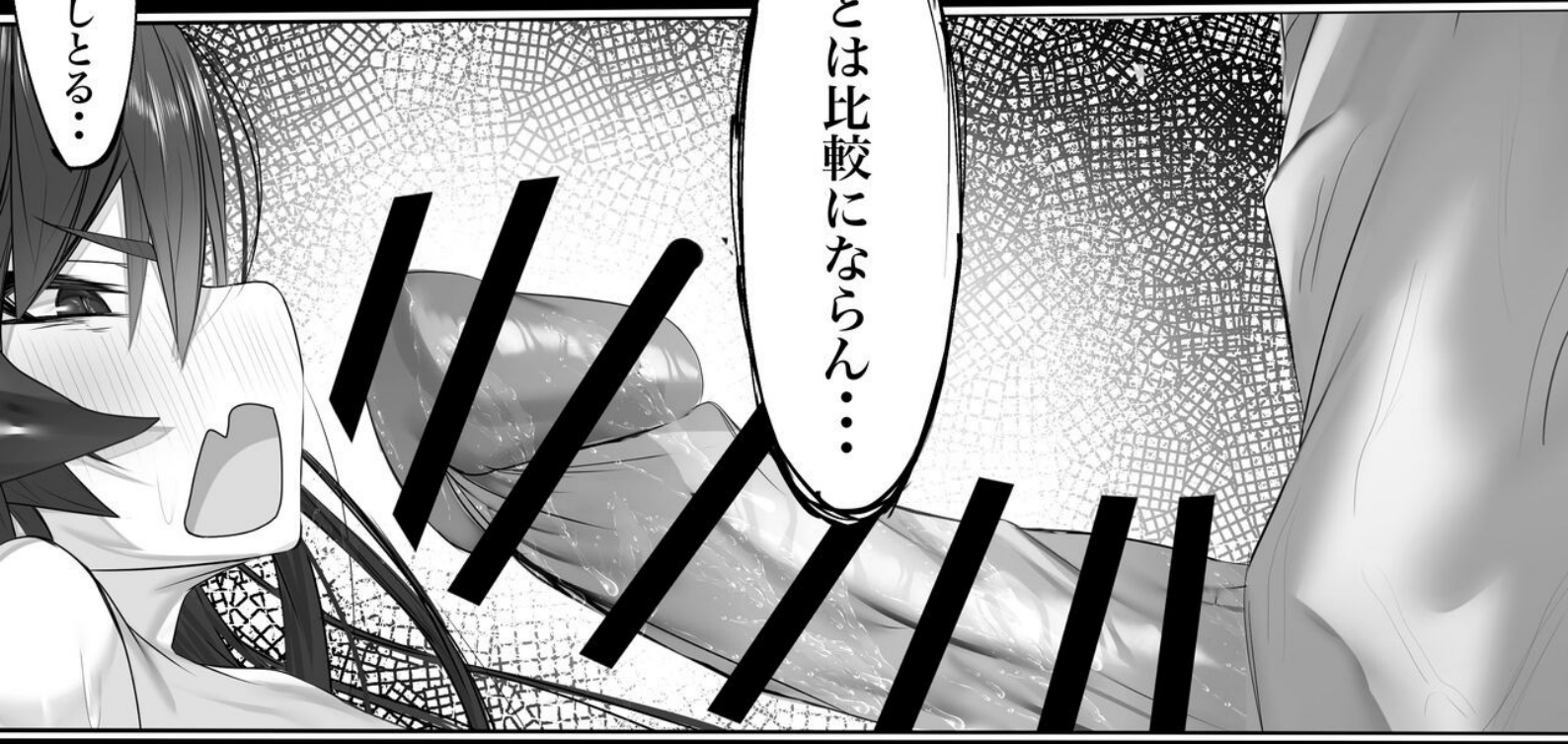
おまんこ、ほぐされすぎ…



指とは比較にならん…

腰の痙攣がとまらない

体がチン媚びしとる…





体格差などまるで
赤ん坊と大人ではないか

大きく

なんと雄々しい圧だ



じゃあ、使うか

すぐ壊れてくれるなよ



馬鹿みたいにほぐされたおまんこに
こんな凶悪なモノをぶちこまれたら...

一撃で今までの私なんて
子宮と共に潰されてしまう...

膣に力を入れて
入口を狭めるのだ:

ん?

まだ挿入れづらいな

過去を思い出せ

己を見つめ直すのだ



ギギ
ギギ

壊してほしい

あらゆる知識を
詰め込み

研鑽を怠らず



毎日の食事として
手を抜いたことはない

確な血統ではない
私に休まる時などなかった

魔力促進剤(自作)



思い返せば
ワガママなど

全て
押し殺してきた



女の子って

一回だけなら

は。あ。。

問題ないはず・



女に
犯して
ほしい

犯してくれ

きもちいい



素直になれば
かわいいもんだな!

出来れば、最大限
優しく頼む……

お前の意見なんて
聞いてるわけないだろ

汚ねえ喘ぎ声(笑)



やっぱあ

これ



やっと全部入ったな
初めてが俺のじや他の奴とは
もうまともなセックスできねえよ

お前はもう、
俺のモノだ

アセ

アセ

グハッ

手加減、躊躇なしの乱暴な動きで
意識飛ばされそう...

圧迫すご...
人肌の温かさも相まって
ガサツにされてるのに
愛されてるみたい...

ダメだ...

こんな乱暴な抱きしめ方なのに
此奴のことが好きになっっている...

もう捕えておく
必要はねえな

好きにしな

手枷を外しおったな！
貴様など我が魔法で
吹き飛ばしてやるわ！

謝っても許さないからな！

あ？

ちょっと待ってくれ！
かわいい冗談ではないか！

好きにしろと
いったではないか！

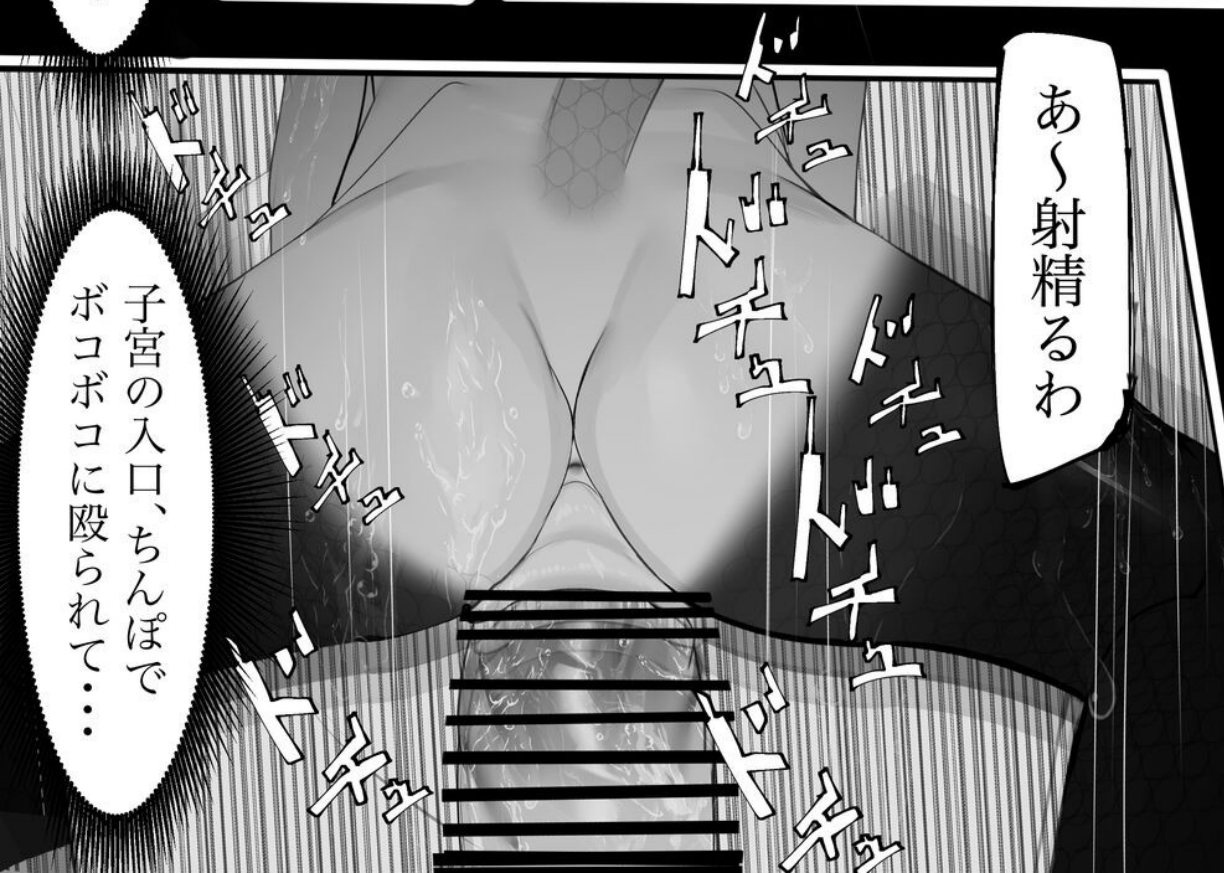
これ以上は本当に
おかしくなる！
おかしくなるから！





後ろからデカチンで
奥どちゅどちゅされてる...

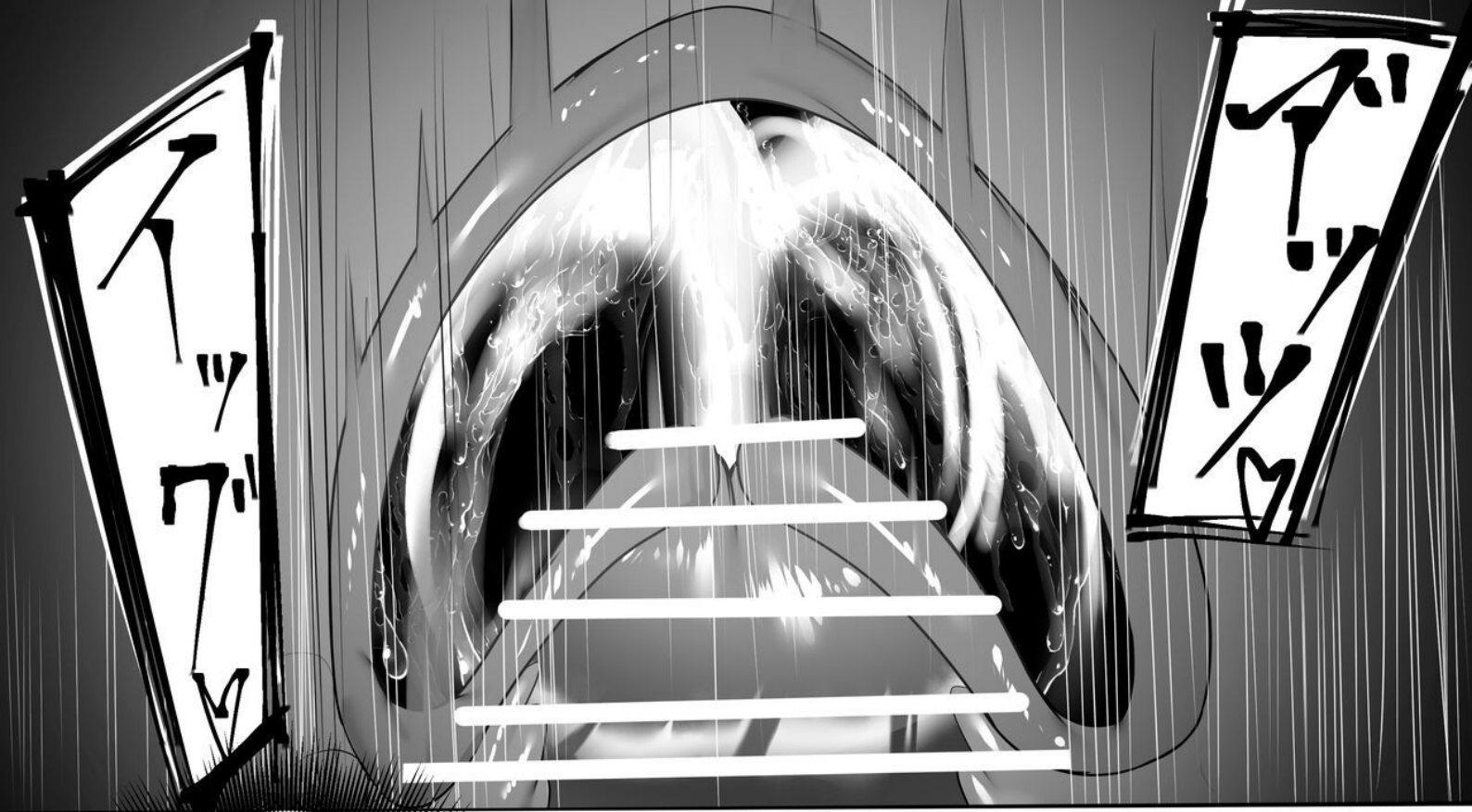
あゝ、頭とろけるゝ



あゝ射精るわ

子宮の入口、ちんぽで
ボコボコに殴られて...






無様アクメ晒して

イッパ
ツ
ハ
ツ



ほっ

ほっ



体を重ねられたあの日から、
仕事おわりの此奴の
それを口で鎮めるのが日課になった

今の私の立場は
曖昧なものだが基本は
此奴の性処理用らしい

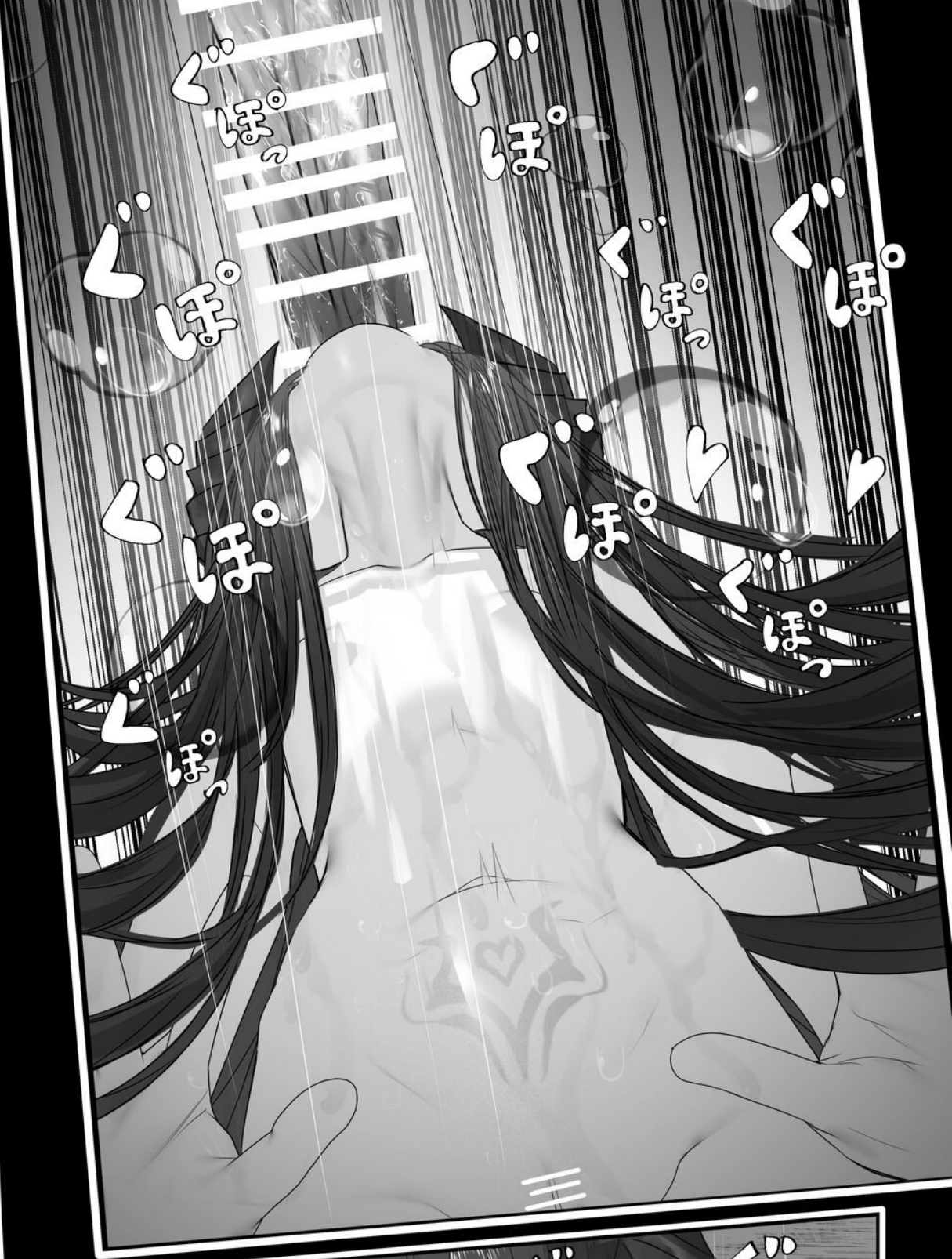
団員はそれなりの数が
いるらしく、隣の部屋から
別の女の嬌声が日夜
聞こえてくる……

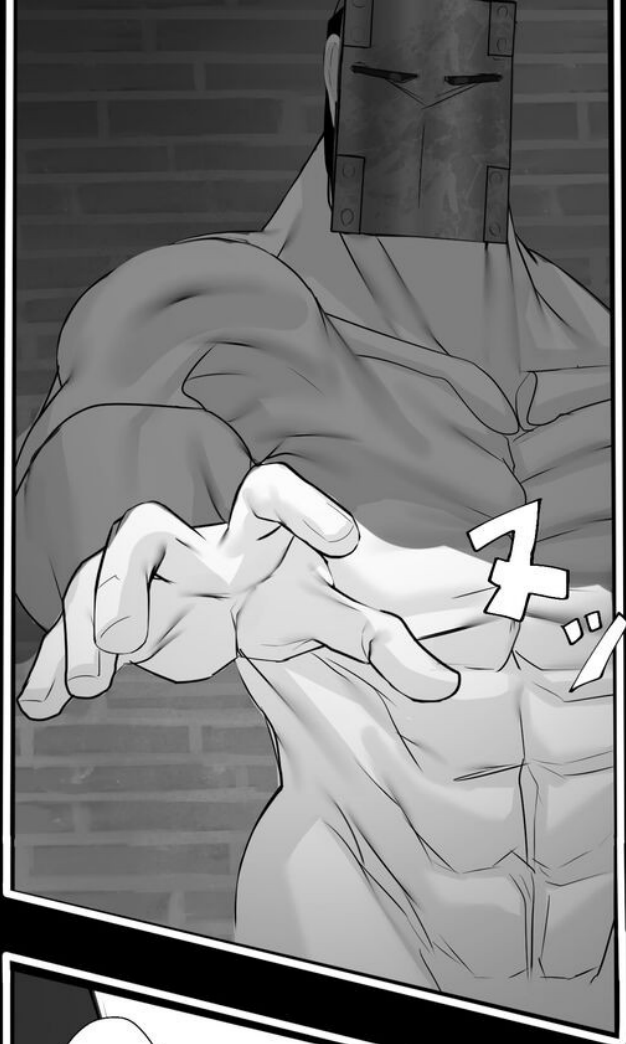
そういえば、
私の分身は元気にしてるだろうか

自由意志でも

私の元に戻ってこれるはずだが
本体の私がこんな有様なので
分身もそれぞれの主人のもとで
夜伽に興じているのだろうか……

……考えても仕方がない





此奴の陰茎は
並大抵のサイズではないので、
胃の寸前まで使わなければならない

準備できてるぞ……？



俺は寝る
お前も休め

え？

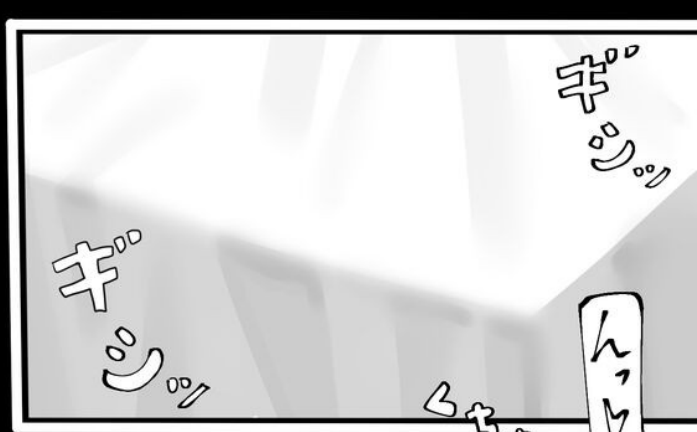


あつ……

はい……

お預けっすか……

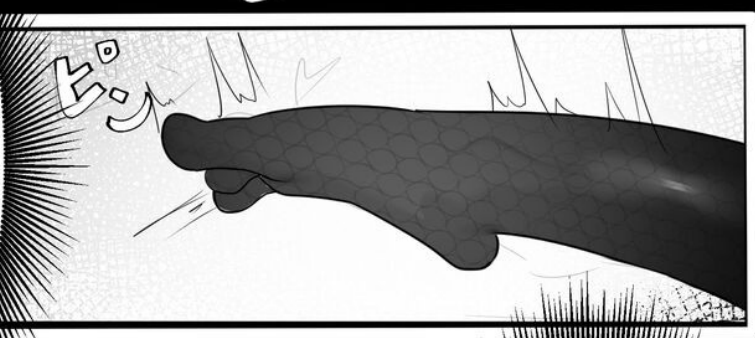
……はい



でも、足りない！

カエルみたいに脚を開くとさらに気持ちいい！

足先をピンと伸ばすと気持ちいい！



指程度の太さと長さじゃ子宮口までどついてくれない！

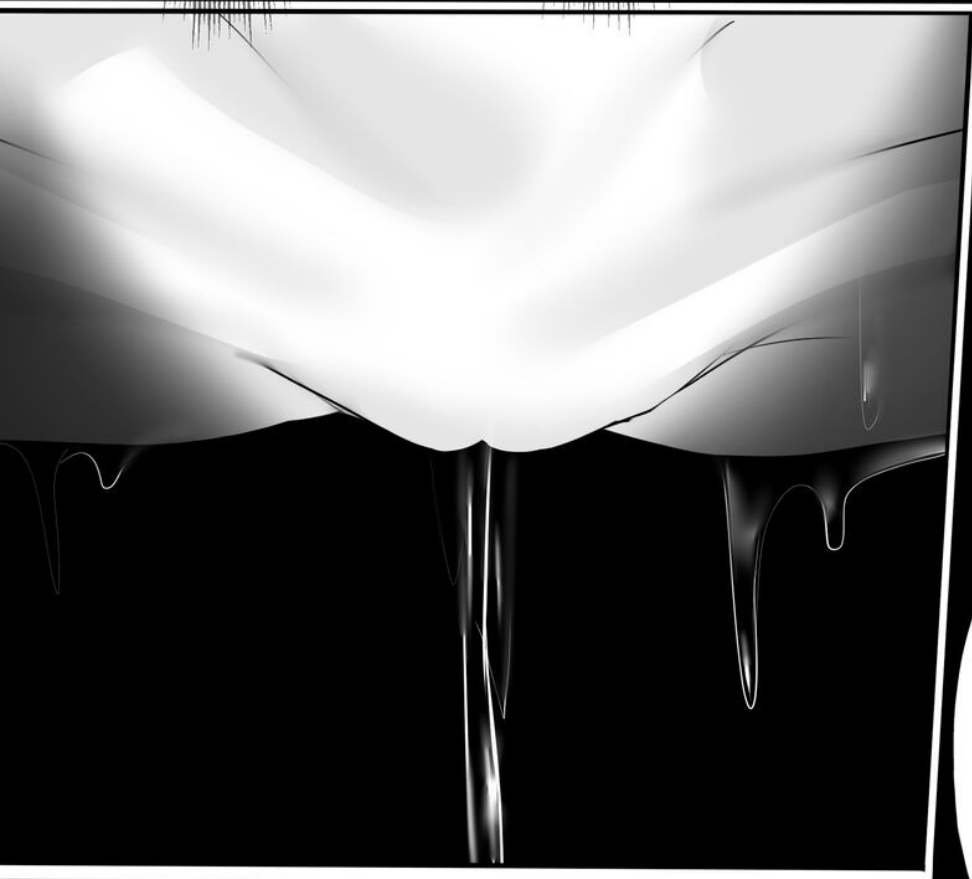
大きな体で押し潰してもくれない

1秒でも早く、あの凶器で
貫いてほしい…

尊厳を粉々に砕いてほしい…

メスの生存意義を教えてください

コワシテほしいなあ…



入るぞ

おまんこ虐めてくれないと

襲つちやうぞ……？

喜べ、言われなくても

使ってくれ

使い潰す気だからよ

やったあ…!



激しすぎる♡
お構いなしの腹ボコセックス♡



オラ！鳴け！

埃みたいに軽く持ち上げられて
揺さぶられて振動が！おっ♡

おぐっ♡

おら、気合い入れて
締める

もう、ギブアップか！

ヤダシムヤダヤ
グダシムグダシム

思考がバカになあっ♡あっ♡



俺の子を孕ませてやる
魔族と人間だろうが、孕むまで犯してやる

ド
チュ

ド
チュ

ド
チュ

コ
チュ

プロポーズ
専用性処理宣言！

孕んでも犯してやる

そんな生き方、考えただけで

ガ
リ
キ

壊れるまで使ってやる

幸せ成分いっぱい出て

イグイグイグイグイグイグイグイグイグ
イグイグイグイグイグイグイグイグイグ

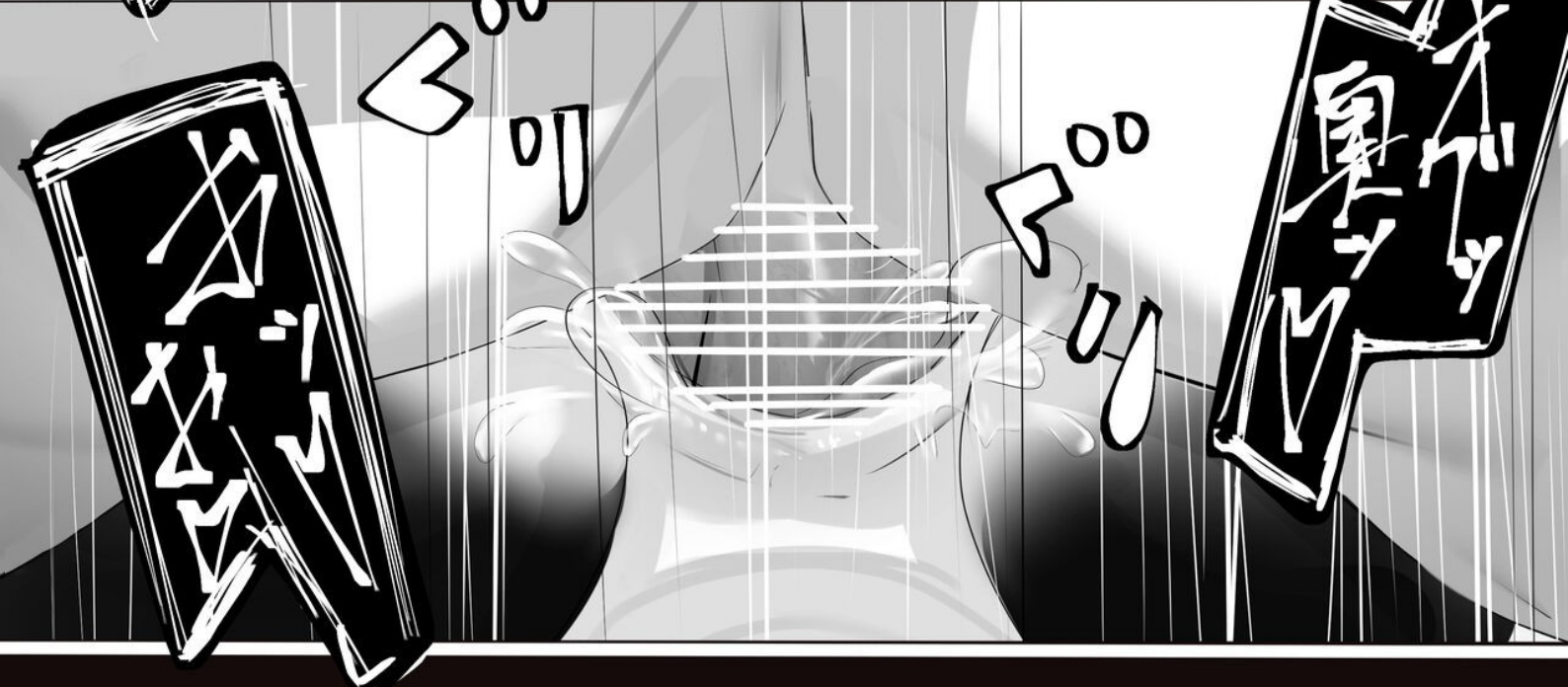
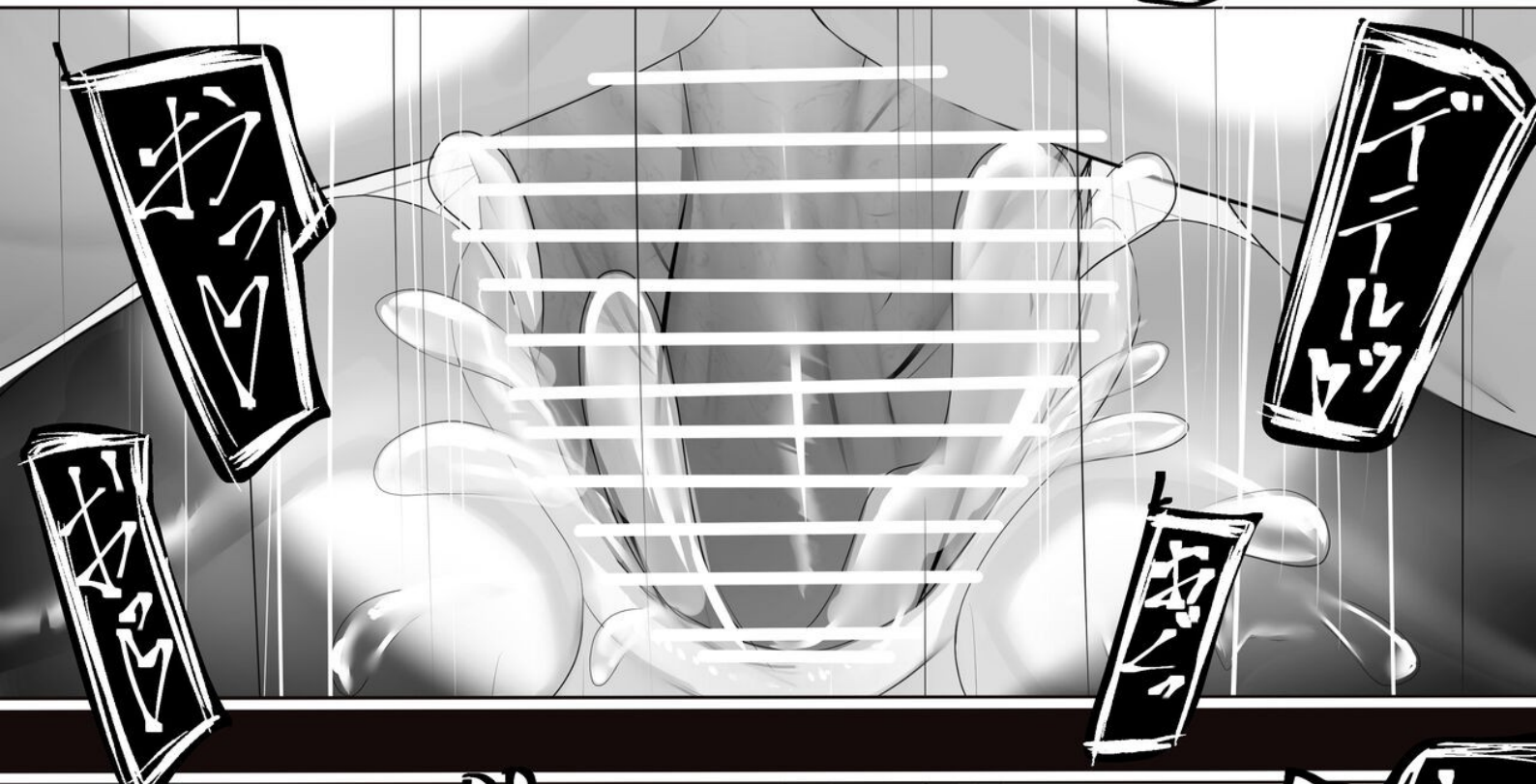
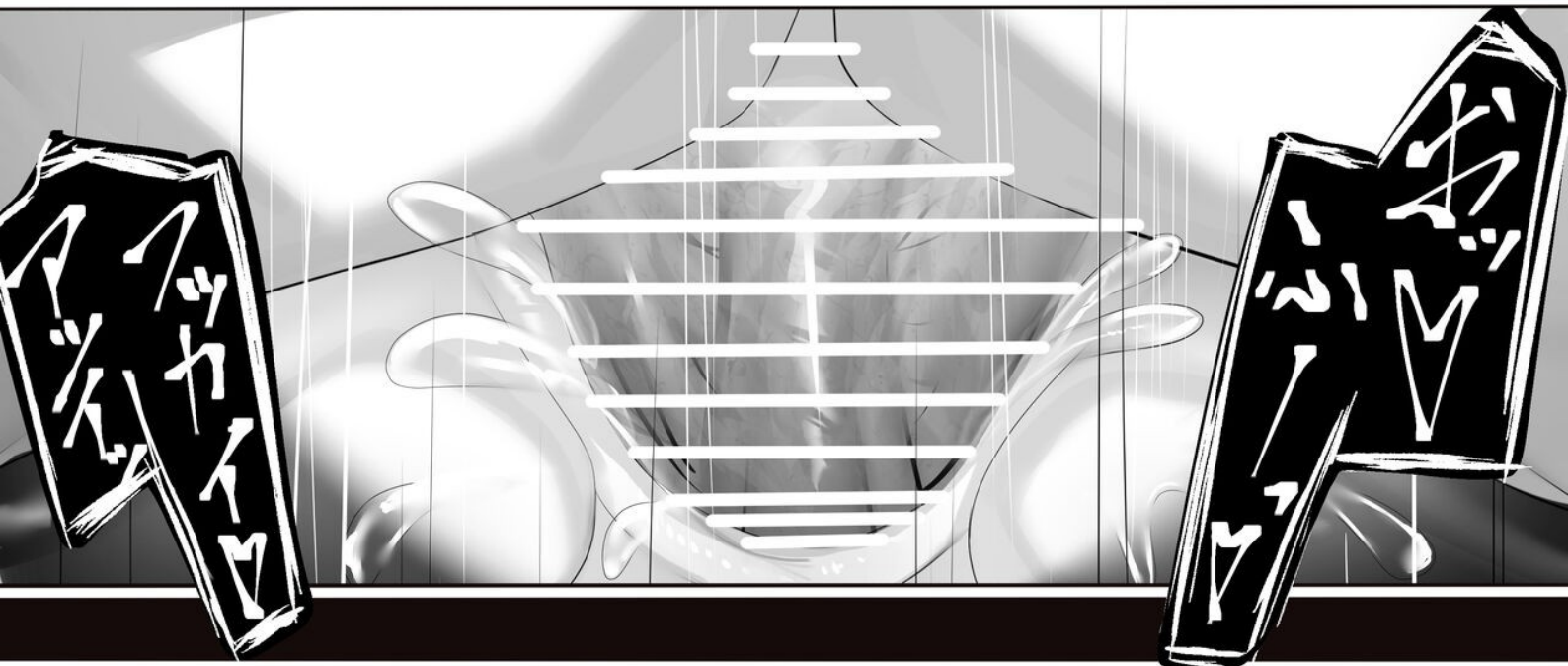
ア
グ
ム

ア
グ
ム

ア
グ
ム

ア
グ
ム

ア
グ
ム





おまんこ♡



た〜ま〜しいおちんぽ♡

ぶ〜と〜いちんぽ♡



おちんぽ大好き♡

おまんこ♡



直接子宮に射精すぞ!

ありがたく孕め!

アッアッアッ

トッ
エッ



♡♡♡♡♡

♡♡♡♡♡

ふう、ここ最近で溜まった分は
スッキリしたな

これだけ、子宮どついても
新品みてえに締め付けやがる

ちんこ引き抜くのも
一苦労だ...

カづくで抜いたら
ガバガバになるかもな

まっいいか

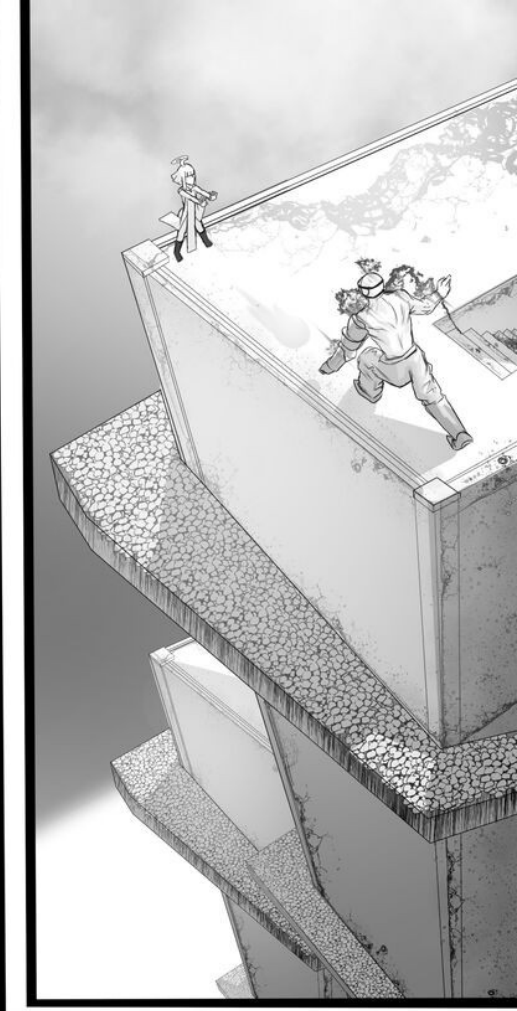
治るだろ、魔族だし



次はないけどね…

貴方じゃ私に触れることすらできないよ…

狩る相手は見てから挑んでね



フェイクル=エンクル

- 天高く座す魔塔の主人
大人しい性格とは対照的な
爆撃魔法を得意としている
- 永命種であるため達観している



もったいない…

ボンッ

ボンッ

ボンッ

ボンッ



命を無駄にすることは無いのに……

ニンゲン
下等生物って不思議……



あやつめ……
分身と先行しおって……



少しは私の魔法が
役に立ったか？



同じ人間が二人！？

自分の魔法の音で俺に気づかねえから
不意打ちが簡単に決まる

それに

口で詠唱しすぎなんだよ

おう、遅かったな
今、生意気なガキまんこを躡けてるところだ



お前より小せえから
挿入れづらくてしょうがなかったぜ

重畳ではないか♡

次はどんな能力の女が欲しい？

ご主人さま♡

あとかき



ご購入ありがとうございます。
いやほんとにマジであります。

あとかきで、大学の頃のレポート書かされてる気分になっている啓モです。でもお礼は言える時に言います。



女の子の腹ボコなどが好きなのですが、それを友人に言ったら、『あんなギャグ描写が好きなのかよ』と言われ、心の中の愚○独歩がキレました。

完全にフィクションでの表現ですが、好きになっちゃまったもんはしょうがないこの業を背負い生きていきたいと思います。

次はロリドラゴン娘の本を描きたいのですが、ツノはさまざまな画角のものを素材として描いておけばコピペで終わるのですが、ゴツゴツとした尻尾は都度、描かなきゃいけないので腰が重いです(笑)

この次のページからは本編とは関係のないおまけの青肌ドラゴン娘の軽いえっちなおまけです。

啓モ

*この本の複写、転載などは禁止します。

冬になつてから
彼女の自慰の頻度が明らかに多い……



荒療治になるが、
男の味をしつてもらうか

彼女は何をされるか
わかってないみたいだが：



抵抗が本格化する前に
一気に…

おっちゃん



AK
M

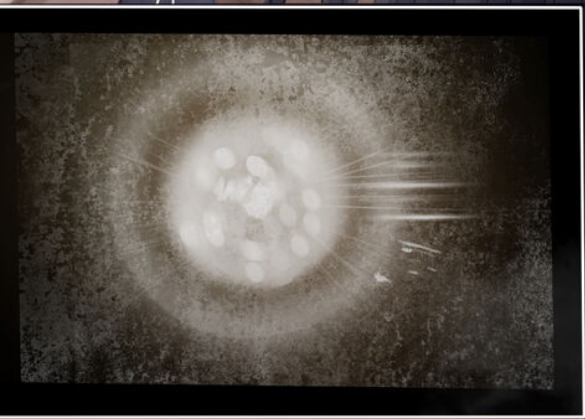


小さい体に俺のモノを完全に啜えさせる
征服感と背徳感に射精が促される

ひんやりとしながら、
絡みついてくるひだで
搾り取られる……！

ゴキョ

強姦まがいの
一方的な種づけを
してしまい
彼女は
気を失って
しまった



お腹温かい

痙攣が止まらない

一人でするよりも気持ちいい



この子のためでもあるはいえ

好き、この人間好き

気持ちいいこととしてくれる

無理矢理だし殺されても文句言えないな……

眠りにつき、少したつと股間に、
違和感を感じて起きる
そこには、俺のペニスを貪る彼女がいた

前日、犯された影響か、
完全に俺を交尾相手と
認識してしまったらしい
彼女の体温を保持するつもりが
とんでもないことになった

凶器とも言えるあの歯のある口でしゃぶられてるとは
思えない快感だ。お返しにと思い
指で彼女の陰部に指を入れまぎぐつてやる

彼女の膧を弄る力を少し強め、
上部の方を舐めるように刺激してやると
集中できなくなったのか
口の動きが緩慢になってきた

自分で弄っているのを見たが、
あの爪でやるには神経質にならざるを得なかったようだ
それに、俺の指をお気に召したらしい
目を瞑り、自分の下半身の快感に集中している



一方的に感じることに罪悪感を感じたのか
彼女の口での奉仕の勢いが増していく

必死に増していく口でのストロークと
分泌されている彼女の唾液のお温かみにより
射精まで導かれる……

飲む必要などないのに
必死に俺のモノを啜っている。
尿道の中の精子まで飲み込まれる

目に涙を浮かべるほどの苦しみよりも
昨日の快樂の方を優先したいらしい

じゅるるるるるるるるるる

じゅるるるるるるるるるる



あのキバがあっても。
ねつとりと絡みつくフェラの
気持ちよさの理由がわかった


とても長い舌で、キバから守ってくれていたのだ
それで、こぼれた精液や垢を口の中に運んでいく……
それがまた気持ちよかった

あーるりゅーる
あーるりゅーる
あーるりゅーる
あーるりゅーる



全ての精液を搾り取ったと確信したのか
自慢げに口の中を見せてくる
その姿もまた愛おしい





飲み込んだことを伝えるために執拗に口の中をみせてくる
これでご褒美の交尾をしてくれると思っっているらしい
そんなことをしなくても、こっちの理性が限界なので
確実に孕ませる気持ちで今日は種付けしようと思う